

解 答 と 解 説							
問1	<p>② 2つ</p> <p>SDGsは17の目標が設定されており、先進国も開発途上国も取り組むことになっています。SDGsは政府や大企業だけが取り組むものではなく、一人ひとりが身の回りの生活を意識して行動するための目標です。</p> <p>テキスト「T-1」</p>						
問2	<table border="0" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 33%;">A</td> <td style="width: 33%;">B</td> <td style="width: 33%;">C</td> </tr> <tr> <td>② SDGs未来都市</td> <td>真の豊かさ</td> <td>経済、社会、環境</td> </tr> </table> <p>北九州市が「SDGs未来都市」として目指すまちの姿は「真の豊かさ」にあふれ、世界に貢献し、信頼されるグリーン成長都市です。その達成に向けて経済、社会、環境の3つの柱に沿ったさまざまな取り組みを進めています。</p> <p>テキスト「T-2」</p>	A	B	C	② SDGs未来都市	真の豊かさ	経済、社会、環境
A	B	C					
② SDGs未来都市	真の豊かさ	経済、社会、環境					
問3	<p>① マイクロプラスチックには有害な物質が付着しやすい性質があり、それが食物連鎖に取り込まれるが、生態系に及ぼす影響は全くない</p> <p>5mm以下の大きさのプラスチックをマイクロプラスチックといいます。マイクロプラスチックには有害な物質が付着しやすい性質があり、それが食物連鎖に取り込まれ、生態系に影響を及ぼす影響が懸念されています。</p> <p>テキスト「T-3」</p>						
問4	<p>③ 「CO₂フリー水素」の実証事業を開始した</p> <p>若松区の響灘地区で2020年度から「CO₂フリー水素」の実証事業を開始しました。響灘地区にある複数の再生可能エネルギーを使って、「CO₂フリー水素」をつくり、燃料電池自動車の燃料にしたり、公共施設などの電気や熱として使ったりします。水素ステーションは小倉、東田の2か所にあり、FCVでは燃料満充填から一般家庭の使用する電力の約7日分の電力供給が可能です。</p> <p>テキスト「T-4」</p>						

解 答 と 解 説	
問5	<p>① 2018年度、日本の発電電力量に占める再生可能エネルギーの割合は、水力発電を含めると10%を超えている</p> <p>2018年度の日本の発電電力量に占める水力発電の割合は3.5%、その他の再生可能エネルギーの割合は8.2%なので、2つを合わせると10%を超えます。1970年代のオイルショックまではエネルギーを石油に依存していました。2018年度の日本のエネルギー自給率は11.8%程度です。2013年度の原子力発電量は日本の発電電力量の1%です。</p> <p>テキスト「T-5」</p>
問6	<p>③ 北九州市では、港湾法初の大規模な洋上ウインドファームの設置が予定されており、ここでの年間発電予定量は、15～17万世帯の1年分の電力使用量に相当する</p> <p>風力発電は将来的には発電コストの低下による経済性が期待されています。洋上風力発電はイギリスやドイツをはじめとするヨーロッパでの導入が進んでおり、日本でも今後整備が進むことが期待されています。</p> <p>テキスト「T-7」</p>
問7	<p>④ 北九州市は2025年までに市が電気代を負担する市有施設の電気を再エネ100%にする</p> <p>「再エネ100%北九州モデル」では太陽光パネルや蓄電池、省エネ機器を電力会社が設置する「第三者所有方式」で再エネの導入と省エネ対策を図っています。ゼロカーボンシティとは二酸化炭素の排出を全体としてゼロにすることで、二酸化炭素を全く排出しないわけではありません。北九州市は2020年10月29日にゼロカーボンシティを表明し、2021年3月に気候非常事態を宣言しました。</p> <p>テキスト「T-8」</p>


解 答 と 解 説	
問8	<p>④ 地元婦人会の声を受け、市役所が主体となり、公害の克服に取り組んだ</p> <p>当時、洞海湾は大腸菌も住めないほど汚れ、「死の海」と呼ばれました。工場から出る七色の煙は発展の象徴でもありましたが、多くの方が健康被害に苦しみました。1965年に戸畑婦人会協議会が8ミリ記録映画「青空が欲しい」を自主制作するなどして立ち上がったことを契機に、産・官・民が協力して公害の克服に立ち上がりました。</p> <p>テキスト「1-2」</p>
問9	<p>② シンボル事業「エコライフステージ」の3つの約束の中に「プラスチックを全く使わない」がある</p> <p>エコライフステージの3つの約束はグリーン電力の利用、ごみを出さない、フードロスゼロの推進です。</p> <p>テキスト「2-1」</p>
問10	<p>② 北九州まなびとESDステーションではイベントや講義が開催されている</p> <p>ESDの分野は環境問題だけにとどまらず福祉、人権、男女共同参画、多文化共生など多岐にわたります。RCEとは「Regional Center of Expertise on ESD」の略で大牟田など北九州もあわせて8地域あります。ESDは日本だけでなく世界で取り組んでいます。</p> <p>テキスト「3-6」</p>
問11	<p>① 地球温暖化対策には緩和策と適応策がある</p> <p>緩和策とは温室効果ガスの排出削減と吸収源の対策で、適応策とは影響への備えと新しい気候条件の利用のことです。地球温暖化が進むと、海面が上昇するといわれています。温室効果ガス削減へ向けた国際的な枠組みで、歴史上初めて、すべての国が参加する公平な合意はパリ協定です。1997年は「京都議定書」です</p> <p>テキスト「4-1, 2」</p>

	解 答 と 解 説
問12	<p>② 若松区響灘地区</p> <p>北九州次世代エネルギーパークは若松区響灘地区にあります。太陽光発電や大型風力発電、大型のバイオマス・石炭混焼発電、廃食用油からのバイオディーゼル燃料製造設備などがあります。</p> <p>テキスト「4-8」</p>
問13	<p>④ 北九州市は1998年に資源化物の有料指定袋制度を導入し、ごみの量は約2万トン減少した</p> <p>1998年に資源化物ではなく、家庭ごみの有料指定袋制度を導入し、ごみの量は6%、約2万トン減少した。</p> <p>テキスト「5-1, 2」</p>
問14	<p>③ 「教育・基礎研究」「技術・実証研究」「事業化」の「北九州方式3点セット」で総合的に展開している</p> <p>北九州エコタウンの視察者は年間約10万人が訪れています。再生可能エネルギー関連産業が集積されているのは、次世代エネルギーパークです。エコタウンには、各種リサイクル工場の集積が進んでいます。エコタウンの総資産額は約863億円、雇用者数は約1,100名です。</p> <p>テキスト「6-1」</p>
問15	<p>① 地域産業界の環境意識の高揚と、環境ビジネスの振興・発展を図ることを目的に九州最大規模の環境見本市「エコテクノ」を開催している</p> <p>2004年度から、優れた環境人材の創出を目的として実施しているのは「九州環境技術創造道場」です。都市部の食品廃棄物を堆肥として地域で循環させる取り組みなどの基盤となっているのは「エコタウン」です環境負荷の逡減に取り組む事業者を第三者が評価・認定する制度は「エコアクション(EA)21」です。</p> <p>テキスト「6-2」</p>

	解 答 と 解 説
問20	<p>④ アジア諸国に対して高い技術力の市内企業による環境ビジネス参入を支援する</p> <p>アジア低炭素化センターではアジア諸国に対して高い技術力の市内企業による環境ビジネス参入を支援しています。</p> <p>テキスト「7-3」</p>
問21	<p>② 外国へ日本の高度浄水処理技術の導入</p> <p>北九州市上下水道局は1990年から25年以上にわたり、継続的に上下水道分野の国際技術協力に取り組み、1999年には「プノンペンの奇跡」と世界的に評価される大きな成果を上げました。水ビジネスの国際戦略拠点づくりの中核はウォータープラザです。飲料水としての販売は行っていません。</p> <p>テキスト「7-4」</p>
問22	<p>② 地球規模の視野を持って行動できるような高い市民環境力の醸成</p> <p>「第2次北九州市生物多様性戦略」の中の5つの基本目標は次のとおりです。①自然とのふれあいを通じた生物多様性の重要性の市民への浸透②地球規模の視野を持って行動できるような高い市民環境力の醸成③自然環境の適切な保全による、森・里・川・海などがもつ多様な機能の発揮④人と自然の関係を見直し、自然から多くの恵みを感じていく状態の維持⑤自然環境調査を通じて情報を収集、整理、蓄積し、保全対策などでの活用</p> <p>テキスト「8-1」</p>
問23	<p>④ 響灘ビオトープでは、ズグロカモメなど100種類以上の野鳥が確認されている</p> <p>ズグロカモメが確認されているのは、曾根干潟です。他にも曾根干潟にはカブトガニ、アオギス、シオマネキなど珍しい生き物も生息しています。響灘ビオトープでは、500種類以上の生き物が、100種類以上の野鳥が確認されていますが、ズグロカモメは確認されていません。</p> <p>テキスト「8-2」</p>

解 答 と 解 説	
問24	<p>① 山田緑地の保護区域では人為的なコントロールは一切行わない</p> <p>ほたる館は北九州市内には2つあります。植樹プロジェクトでは15年間で100万本植樹する予定です。「市民と自然を結ぶ窓口」を基本理念とし、自然と動物とのふれあいを通して学習する自然環境教育施設は到津の森公園です。</p> <p>テキスト「8-3」</p>
問25	<p>② PM2.5は春に高くなる傾向があり、高濃度になると福岡県が注意喚起を行う</p> <p>北九州市は光化学オキシダント濃度が0.12ppm以上となり、その状況が継続すると思われる場合に「光化学スモッグ注意報」を発令します。光化学スモッグは春から秋にかけて天気が良くて、気温が高く、風が弱い日に発生しやすいです。現在の大気汚染は光化学オキシダントやPM2.5を除き、全ての項目が環境基準に適合しています。また北九州市内に測定局は18ヶ所あります。</p> <p>テキスト「9-2」</p>
問26	<p>① 私たちは1人1日あたり約210リットルの汚水を出している</p> <p>北九州市の下水道普及率は99.9%です。北九州市では新町、日明、曾根、北湊、皇后崎の5つの浄化センターで汚水処理をしています。浄水場は井手浦、穴生、本城の3つで、安全な水道水を供給しています。洞海バイオパークは皇后崎浄化センターの処理水を利用しています。</p> <p>テキスト「9-3」</p>
問27	<p>③ 土壌汚染の原因は、有害物質を含む工場排水の地下浸透などが考えられるが、元々土壌が含んでいる場合などの自然的原因によるものもある</p> <p>公害は大気汚染、水質汚染、土壌汚染、騒音、振動、悪臭、地盤沈下の大きく7つに分類されます。近年は、アスベストや動物の保護など多岐にわたっています。騒音は公害苦情の中で大きな割合を占めています。また、ダイオキシン類は微量であっても人の健康に影響を及ぼすおそれがあるため、排出基準、環境基準などが設定されています。</p> <p>テキスト「9-4」</p>

	解 答 と 解 説
問28	<p>④ 利便性などの交通環境</p> <p>環境アセスメントの対象となる評価項目は、景観などの社会環境、騒音などの生活環境、温室効果ガスなどの地球環境とその他、日照や風害、低周波音などがあります。</p> <p>テキスト「9-6」</p>
問29	<p>② 「次世代エネルギーパーク」では資源循環を中心に学ぶことができる</p> <p>資源循環を中心に学ぶことができるのは、「北九州エコタウン」です。「次世代エネルギーパーク」では、地球温暖化防止や次世代エネルギーについて学ぶことができます。</p> <p>テキスト「10-1」</p>
問30	<p>④ 公共による重点的な景観整備などにより、まちなみの景観向上を図る地区「景観重点整備地区」は各区に1つ、全体で7つある</p> <p>「景観重点整備地区」は門司港地区、小倉都心地区、下曾根地区、若松地区、国際通り地区、東田地区、黒崎副都心地区、木屋瀬地区、折尾地区、戸畑地区の10地区です。</p> <p>テキスト「10-4」</p>
問31	<p>③ 現在、約560団体、12,000人以上の市民ボランティアが身近な公園や道路沿いの花壇などを自主的に管理している</p> <p>迷惑行為防止重点地区として、小倉都心地区、黒崎副都心地区を指定しており、「路上喫煙」「ごみのポイ捨て」「飼い犬のふんの放置」「落書き」の4つの迷惑行為を市の迷惑行為防止巡視員が発見した場合、その場で過料が科されます。主要駅周辺における歩道のバリアフリー化は2020年度末時点で93%です。</p> <p>テキスト「10-6, 7」</p>

	解 答 と 解 説
問32	<p>③ 回収ボックスは区役所や市民センターなどにある</p> <p>回収はすべてのメーカーを対象としています。製品は壊れていても問題ありませんが、個人情報のあるものはあらかじめ、消去しておいてください。</p> <p>テキスト「資料編 小型電子機器の回収」</p>
問33	<p>② 植物性油のみが回収の対象である</p> <p>廃食用油は天かすなどのごみを取り除き、飲料用のペットボトルに入れて、ペットボトルごと油回収に入れてください。回収された油はバイオディーゼル燃料などにリサイクルし、エコタウン企業の重機や市営バスの燃料などに利用しています。</p> <p>テキスト「資料編 廃食用油の回収」</p>
問34	<p>③ 家庭では節電のため、エアコンと扇風機の同時使用は避ける</p> <p>エアコンの設定温度を1℃変えると消費電力は1割違います。さらに、扇風機を併用すると空気が循環して節電に効果的です。これは、冷房だけでなく暖房にも応用できます。他にも「テレビやパソコンの電源を小まめに切る」「コンセントを抜く」「洗濯機や乾燥機、食器洗い乾燥機などは『まとめて使用』して、運転回数を減らす」「白熱電球を発光ダイオード（LED）に変える」「最新の省エネ家電に買い替える」といったことも、家庭でできるかしこい節電方法です。</p> <p>テキスト「T-6」</p>
問35	<p>① </p> <p>②は牛乳パック再利用マーク、③は省エネラベリング制度、④はエコマークです。</p> <p>テキスト「資料編 環境ラベル」</p>

【以下の問36～問40は一般編の解答です。】

問36	<p>① 10月の第1日曜日</p> <p>「北九州市空き缶等の散乱の防止に関する条例」（まち美化条例）は、平成6年10月1日に施行されました。それにあわせ、毎年10月1日から7日までを「清潔なまちづくり週間」と定め、10月の第1日曜日は「市民いっせいまち美化の日」として、市民が地域の歩道、公園、河川、海浜などを清掃します。5月30日は「ごみゼロの日」と呼ばれ、6月5日は「環境の日」です。</p> <p>テキスト「2-2」</p>
問37	<p>③ カミツキガメ アライグマ</p> <p>イノシシ、ミシシッピアカミミガメ、タヌキは特定外来生物ではありません。</p> <p>テキスト「8-4」</p>
問38	<p>④ ていたん</p> <p>最近、ていたんとブラックていたんはTwitterなどを使って北九州市の環境に関わる情報などを発信しています。よろしければフォロー、リツイートをお願いします。</p> <p>テキスト「表紙裏」</p> <div data-bbox="1209 1059 1394 1240" data-label="Image"></div> <p data-bbox="1209 1281 1394 1308">ていたんTwitter</p>
問39	<p>② 北九州市の浄水場は、井手浦、穴生、本城の3つである</p> <p>北九州市のごみ焼却工場は新門司、日明、皇后崎の3つで、かんびん資源化センターは日明、本城の2つです。浄化センターは新町、日明、曾根、北湊、皇后崎の5つです。</p> <p>テキスト「資料編 北九州市の環境学習施設」</p>

問 4 0

④ テレビは粗大ごみとして出すことができない

テレビは家電リサイクル法の対象なので販売店頭に引き取りを依頼してください。消火器は市が回収しないので、販売店・メーカー、専門の処理業者等にご相談ください。プラスチック製容器包装の収集日は週1回です。陶器やガラスは新聞紙などに包んで家庭ごみとして出してください。

テキスト「資料編 北九州市の「資源」と「ごみ」の出し方」

【以下の問 36～問 50 は上級編の解答です。】

	解 答 と 解 説
問36	<p>④ なし</p> <p>「九州環境技術創造道場」は、優れた環境人材の創出を目的として、平成16年度に北九州市の主催により発足し、平成30年度までは道場長 花嶋 正孝（福岡大学名誉教授）、令和元年度からは道場長 伊藤 洋（北九州市立大学教授）により開催しております。この道場で育成する人材は、環境、特に廃棄物分野での実務的な専門知識を有する気概のある技術者であり、受講後は国内、ひいてはアジアの廃棄物問題の総合的な環境ビジネスリーダーとしての活躍を期待するものです。</p> <p>【出典：北九州市ホームページ】「九州環境技術創造道場について」 https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kankyoku/29100034.html</p>
問37	<p>② アスベストは自然界に存在せず、その粉じんを吸入することで、肺がん、悪性中皮腫、石綿肺といった健康被害を引き起こす。</p> <p>アスベストは、天然にできた繊維状の鉱物です。アスベストには、蛇紋石系のクリソタイル（白石綿）と角閃石系のクロシドライト（青石綿）、アモサイト（茶石綿）、アンソフィライト、トレモライト、アクチノライトの6種類があります。</p> <p>【出典：北九州市ホームページ】「アスベスト（石綿）とは」 https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kankyoku/file_0142.html 「DIYで住宅等の改造・補修等を行う際はアスベストに注意してください」 https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kankyoku/00600412.html</p>
問38	<p>② 本市における湖沼の環境基準は、まず湖沼のみ設定されており、福岡県の告示により類型指定が行われ環境基準値が定められた。</p> <p>水質調査は、開設前（シーズン前）だけではなく、開設中（シーズン中）にも同様に実施しています。類型指定は、これ以外にも環境庁（環境省）告示等で行われています。浮遊物質量は、河川及び湖沼で環境基準として設定されているが、海域では設定されていません。「人の健康の保護に関する環境基準（健康項目）」は全27項目、「地下水の水質汚濁に係る環境基準」は全28項目であり、クロロエチレンが追加されています。なお、同じ項目についての基準値は等しいです。</p> <p>【出典：北九州市ホームページ】「北九州市の環境の現況」 https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kurashi/menu01_0420.html 「水質に関する各種届出：水質規制の手引」 https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kankyoku/file_0463.html</p>

	解 答 と 解 説
問39	<p>③ ゼロカーボン・ドライブ（再エネ×EV/HV/PHEV/FCV）</p> <p>ゼロカーボン・ドライブ（略称：ゼロドラ）とは、再生可能エネルギー電力（再エネ電力）と電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド車(PHEV)、燃料電池自動車(FCV)を活用した、走行時のCO2排出量がゼロのドライブです。また、動く蓄電池として、定置用蓄電池を代替して、自家発再エネ比率を向上し、災害時には非常用電源として活用し、地域のエネルギーレジリエンスを向上させます。HV（ハイブリッド車）は、外部からの充電及び外部への給電がないため、ゼロカーボン・ドライブの対象車となっていません。</p> <p>【出典：環境省：脱炭素ポータル】「国・地方脱炭素実現会議（第3回）で『地域脱炭素ロードマップ』が決定!!」 https://ondankataisaku.env.go.jp/carbon_neutral/topics/20210709-topic-06.html</p>
問40	<p>③ 2001年に大連市は国際連合工業開発機構（UNIDO）の「グローバル500」を受賞した。</p> <p>「グローバル500」は国際連合工業開発機構（UNIDO）ではなく、国連環境計画（UNEP）の表彰制度です。</p> <p>【出典：北九州市ホームページ】「中国・大連市との環境国際協力」 https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kankyou/file_0274.html</p>
問41	<p>④ 9品目</p> <p>現在、9品目（食用油、紙パック・トレイ、蛍光管、乾電池・電子タバコ、水銀体温計、小物金属、小型電子機器、古着、古紙）の回収ボックスが設置されています。</p> <p>【出典：北九州市ホームページ】「回収ボックス等設置場所」 https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kankyou/00800208.html</p>

解 答 と 解 説

問42

② 6つ

「市が収集しないもの」は使用済み注射針、衣類乾燥機、事業所から出る弁当容器、事業所から出る書類、農薬、自動車用のタイヤの6つになります。水銀体温計は回収ボックスにて回収しています。土（10kg）は粗大ごみとして収集しています。

【出典：北九州市ホームページ】「市が収集しないもの」
https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kankyoku/file_0015.html

問43

① エアコンなどの省エネ機器を電力会社が設置する、いわゆる「第三者所有方式」で再エネの導入と省エネ対策を図る。

「再エネ100%北九州モデル」では太陽光パネルなどの機器は第三者所有方式をとるため北九州市は設置しません。ステップ2では第三者所有方式で太陽光パネルと蓄電池を設置します。2050年度ではなく、2025年度です。

【出典：北九州市ホームページ】「6月24日報道発表資料」
<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/files/000936332.pdf>

問44

① 洋上風力発電は、現在は海底に基礎を固定する「着床式」が主流だが、水深の深い海域にも対応できるよう、風車を浮かせて設置する「浮体式」の開発が期待されている。

一般的に水深50mより浅い海域は「着床式」、水深50mより深い海域は「浮体式」が有利とされています。

【出典：北九州市ホームページ】「グリーンエネルギーポートひびき事業」
<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kou-ku/30300033.html>
「海洋再生可能エネルギー発電設備等拠点港湾（基地港湾）の指定について」
<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kou-ku/30300034.html>

解 答 と 解 説

④ 古紙のリサイクル量

項目と目標値の一覧は以下のとおりです。

計画目標の項目	2019年度 (基準年度)	2025年度 (中間目標年 度)	2030年度 (最終目標年度)
市民1人一日あたりの 家庭ごみ量	468 g	440 g 以下	420 g 以下
事業系ごみ量 (市の施設で処理した量)	180,582トン	167,192トン	157,682トン
リサイクル率 (一般廃棄物)	28%	30%以上	32%以上
うち、家庭系リサイクル率	33.1%	34%以上	36%以上
一般廃棄物処理に伴い発生する CO ₂ 排出量	88千トン	60千トン以下	60千トン以下
産業廃棄物の最終処分量	203千トン以下 (H30実績)	185千トン以下	170千トン以下

問45

【出典：北九州市ホームページ】「第2期北九州市循環型社会形成推進基本計画」
<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/files/000948367.pdf>

④ 家庭から排出される食品ロスの発生量は、平成28年度から令和元年度にかけて毎年減少している

「令和2年度食品廃棄物等の発生抑制及び再生利用の促進の取組に係る実態調査」(環境省)における家庭から排出される食品ロスの発生量の令和元年度と平成30年度の比較は以下のようになります。

	直接廃棄 (千トン/年)	過剰除去 (千トン/年)	食べ残し (千トン/年)	合計 (千トン/年)
平成30年度	956 (34.7%)	571 (20.7%)	1,230 (44.6%)	2,757
令和元年度	1,069 (40.9%)	376 (14.4%)	1,166 (44.6%)	2,612

問46

※小数点以下を四捨五入により端数処理をしているため合計値が一致しない場合があります

家庭から排出される食品ロスの発生量は平成28年(2,906千トン)平成29年(2,843千トン)、平成30年(2,757千トン)、令和元年度(2,612千トン)と年々減少しています。

【出典：環境省ホームページ】令和2年度食品廃棄物等の発生抑制及び再生利用の促進の取組に係る実態調査

https://www.env.go.jp/recycle/R02_houkokusyo.pdf

解 答 と 解 説	
問47	<p>① チュウシャクシギ - 冬鳥</p> <p>チュウシャクシギは旅鳥です。留鳥とは、周年、ほぼ同じ地域に生息する鳥、旅鳥とは渡り途中で定期的に短期滞在する鳥、夏鳥は夏季を中心に生息し、冬季は飛去する鳥、冬鳥は冬季を中心に生息し、夏季は飛去する鳥のことです。</p> <p>【出典：北九州市ホームページ】「曾根干潟環境調査結果」 https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kankyau/00600337.html</p>
問48	<p>② ミステリークレイフィッシュ 300 生命</p> <p>アメリカザリガニは対象外です。個人の場合は最大 300 万円の罰金が科されます。外来生物法では、外来生物のなかでも「特定外来生物」による生態系、人の生命・身体、農林水産業への被害を防止することを目的にしています。</p> <p>【出典：環境省ホームページ、北九州市ホームページ】 「外来ザリガニ」 https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/gairaizarigani.html 「アメリカザリガニ科の全種（アメリカザリガニを除く）などが特定外来生物に指定されました」 https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kankyau/00600402.html 「外来生物法と特定外来生物」 https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kankyau/00400053.html</p>

解 答 と 解 説

問49

② 産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）の排出量とは、生産工程等において不要となった物が発生し、これら不要物に対して何ら操作を加えていない時点での量とし、何ら操作を加えなくても直接有償売却できる量（以下、「有価物量」という。）や直接自ら再生利用できる量を含んでいる。また、発生量とは、有価物量、保管量を差し引いた量であり、産業廃棄物の自社処理や産業廃棄物を直接委託処理した量である。

「産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）の発生量とは、生産工程等において不要となった物が発生し、これら不要物に対して何ら操作を加えていない時点での量を示し、何ら操作を加えなくても直接有償売却できる量（以下、「有価物量」という。）や直接自ら再生利用できる量を含む。また、排出量とは、有価物量、保管量を差し引いた量であり、産業廃棄物の自社処理や産業廃棄物を直接委託処理した量である。」ことから、発生量と排出量の記述が逆である。

【出典：北九州市ホームページ】「令和2年度事業北九州市における産業廃棄物の発生量及び処理状況2018（平成30）年度（推計結果）」

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/files/000843021.pdf>

問50

② 北九州市環境基本計画には、4つの政策目標があり、そのうちの1つは、「世界をリードするエネルギー循環システムの構築」である

北九州市環境基本計画 4つの政策目標とは「市民環境力の更なる発展とすべての市民に支えられた「北九州環境ブランド」の確立」「2050年の超低炭素社会とその先にある脱炭素社会の実現」「世界をリードする循環システムの構築」「将来世代を考えた豊かなまちづくりと環境・経済・社会の統合的向上」です

【出典：北九州市ホームページ】本編・概要版・パンフレット（平成29年11月改定）

https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kankyoushita/file_0283.html